



長瀬町 商工会たより

HP <https://www.nagatoro.or.jp>
Mail nagatoro@syokoukai.jp

Vol.365

10

発行責任者 福島 博
編集責任者 川端 貴雄
編集担当者 茂木 純一

TEL: 0494-66-0268

FAX: 0494-69-1030



長瀬町日本一安全な町宣言

令和6年元日に能登半島地震が起きました。また8月8日には南海トラフ地震の想定震源域で大きな地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報が出され、大地震に備えるという事態になりました。近年、大きな地震が多発し、さらに線状降水帯や竜巻などにより大規模な自然災害も頻繁に起こっています。東南海地震や首都直下地震、富士山の噴火が懸念される一方で、日本の重要な機能や情報・資源が首都や大都市へ集中していることは、極めて危険であると憂慮せざるを得ません。

次なる大災害に備え、日本の国として絶対に守らなければならない機能や情報・資源を、国内の安全な場所へ設置することが必要であり、より良い対策だと考えます。

長瀬町商工会はこの課題の検討チームを設け、様々な資料を精査し、さらには複数の貴重な学術的意見をいただき検討しました。結果、自然災害などの被害が大変起こりにくい地域であることを確信致しました。

長瀬町商工会では広く多くの方々に長瀬の安全である特質をご理解頂き、さらには利用頂けるよう、長瀬町が「日本一安全な町」であることを宣言します。

長瀬町商工会 会長 福島 博



街をきれいにしましょう

毎年恒例の、県下商工会統一事業として会員事業所参画による全町一斉美化清掃活動を今年も開催します。事務所や工場・自宅の周辺等の公的な場所などから、空き缶やタバコ吸殻等を一扫するため、是非ご協力ください。なお、集めたゴミの処理は、各自でお願い致します。

◆10月11日(金) AM7:00～9:00
(記事担当 竹内 紀昌)

2025年ビジネスノート、 商工会たより協賛広告募集

商工会たより、及び2024年ビジネスノート発行にあたり、下記のとおり協賛広告を募集します。ご希望の方は商工会まで。

- ◆商工会たより……23mm×90mm
3,000円(1年間)
- ◆ビジネスノート……42mm×160mm
5,000円
- ◆締切……10月11日(金)まで
(記事担当 齋藤 美江)



はたらくのりものフェスタ開催について

長瀬町商工会青年部主催はたらくのりものフェスタを下記の日程で開催します。皆様のご来場お待ちしております。

- ◆開催日時 10月5日(土)
午前10時～午後3時00分
- ◆会場 長瀬地区公園
(はつらつパーク)
(記事担当 新井 大雅)



事業主の退職金制度です

小規模企業共済は、事業主が事業をやめたり、役員を退いた場合の生活安定を図る、事業主のための退職金制度です。掛金は全額所得控除でき、大変お得です。

◆加入できる方……

従業員数が、商業・サービス業は5人以下、製造業は20人以下の個人事業主・法人役員

◆掛金……

月額1,000円から70,000円まで、500円単位で自由に決められます。

詳しくは商工会までお問合せ下さい。

(記事担当 浅見 裕子)



従業員の退職金制度

中退共制度は、中小企業で働く従業員のための外部積立型の国の退職金制度です。

掛金助成や税法上の優遇など、有利な特典があります。短期労働者(パート等)のための特例掛金月額(2,000円、3,000円、4,000円)も用意されています。安全・確実な中退共制度を是非ご利用ください。

詳しくは(独)勤労者退職金共済機構又は商工会までご連絡ください。

(記事担当 浅見 裕子)



10月は「年次有休休暇取得促進月間」です

☆埼玉労働局からのお知らせ☆

年次有給休暇を上手に活用し働き方・休み方を見直しましょう。

(記事担当 齋藤 美江)



インボイス制度に関する説明会

日程	時間	電話事前登録日
10月23日 (水)	13:30～ 14:30	10月18日(金) 17時まで
11月27日 (水)	13:30～ 14:30	11月22日(金) 17時まで
12月18日 (水)	13:30～ 14:30	12月13日(金) 17時まで

◆内容 消費税インボイス制度説明会

消費税の基本的な仕組みから知りたい人向け(消費税の仕組み 制度の概要)

◆開催場所 秩父税務署1階会議室

(秩父市日野田1丁目2番41号)

詳細につきましては 秩父税務署法人課税部門

0494-22-4433(代表)までお問い合わせください。

(記事担当 浅見 裕子)



あなたの「困った」のお手伝い 元気と安心お助け隊

元気と安心お助け隊は、お年寄りや身体の不自由な方、子育て中の家庭などで、外出の付添・草むしり等日常生活で身の回りの小さな困りごとを有償ボランティアがお手伝いする地域支え合い事業です。有償ボランティアの謝礼は町内取扱店で利用できる「お宝商品券(500円)」です。住民同士の支え合いにより、高齢者の生活支援と、地元商店を元気にしていく活動です。

利用会員、有償ボランティア、お宝商品券取扱店は随時募集しております。

詳しくは当会まで。

(記事担当 拝野 美香・齋藤 美江)

日本政策金融公庫 金融審査会
毎月第1金曜日までの申込分を
第2週木曜日審査会

9月末現在商工会員数 351名

組織率
96.6%